

文学研究科英文学・英語学専攻 修士論文提出要領

1 使用言語

英語

2 論文の長さ

A4 判用紙で 15,000～24,000 語。ただし、表紙、目次、Appendix、Bibliography はこの語数の中にいれない。

3 様式

原則として、MLA スタイル（文学）あるいは APA スタイル（英語学・言語学）のいずれかのスタイルを使用する。前者に関しては、Joseph Gibaldi, *MLA Handbook for Writers of Research Paper*、後者に関しては、*Publication Manual of the American Psychological Association* を参照すること（いずれも最新版を使用すること）。具体的な点については、指導教授および各専門分野の「英語修辞法」のクラス担当者の指示に従うこと。

4 書式

1 頁につき 25～30 行、余白は上下左右それぞれ 2.5 センチ。原則として、フォントは 12 ポイントの Times New Roman を使用する。ワープロソフトにより多少異なるが、全体として頁のレイアウトは読みやすさを心がけ、字間・行間がせますぎたり、あきすぎたりして、読みづらくならないように設定すること。

5 その他

表紙、梗概、写真等の頁に関しては、別紙のモデルに従うこと。

その他の点に関しては、文学研究科発行の「修士論文提出要領」を参照のこと。

以上

Herman Melville as a Literary Theorist

Taro Yamada
(ID 1302240200)

Interviewed and approved by

(supervisor)

Date _____

Department of English
Graduate School
Doshisha University

梗概

Herman Melville as a Literary Theorist
ID 1302240200 山田 太郎
(梗概本文 日本語で 1,000 字以内)

Herman Melville as a Literary Theorist

A Thesis
Submitted to
The Faculty of Letters
Graduate School
Doshisha University

In Partial Fulfillment of
the Requirements for the Degree of
Master of Arts

by
Taro Yamada
(ID 1302240200)
(Supervisor: Prof. Jiro Tanaka)

January 2026

[三枚目]

(写真 正面・脱帽)

※文学研究科ホームページからダウンロードすること

[四枚目]

Contents

Introduction	1
Chapter 1	5
Chapter 2	25
Chapter 3	45
Conclusion	60
Works Cited	70